南越前町



議会だより



Contents

- **②▶③** 3月定例会
- 4 当初予算案決定
- ⑤▶⑧ 一般質問
- 9 ▶ ⑩ 自治功労者表彰・主な議会活動報告
- 傍聴者アンケート
- **2** あなたの出番です・編集後記



3 月 定 例 会

の締結についてなど31議案を上程! 平成30年度補正予算や平成31年度 の会期で開催され、 ました。 中枢都市圏の形成に係る連携協約 福井市及び南越前町における連携 設置及び管理に関する条例の制定 当初予算、町地域優良賃貸住宅の 3月1日から18日までの18日 初日の1日は 間

告がありました。 また、2件の専決処分事項の報

円減額)及び、特別会計・企業会 しました。 など、11議案を原案のとおり可決 計補正予算(3千806万円増額) 般会計補正予算(2億9千25万 4日の本会議では、平成30年度

ことにしました。また、条例などそ の他の議案は、関係する各常任委 31年度当初予算の審査を付託する 初予算特別委員会」を設置して 員会に付託しました。 また、議員全員で構成する「当

8日の一般質問では、今庄・

8人が町政について質しました。 河野中学校の1年生が傍聴する中、

14 日 は、



道施設

(浄

管理事務 川地区水道 福井県日野 所

の浄水場 施

することにしました。 喜氏(甲楽城)を適任とし、 ることについての議案では、 のとおり可決しました。また、 会計当初予算(82億6千8百万 擁護委員の推薦につき意見を求め 設などを全議員で視察しました。 (42億5千8百万円) など12議案及 最終日の18日は採決を行い、一般 条例の制定など了議案を原案 並びに特別会計・企業会計 神戸 同意

当初予算特別委員会報告

求めて慎重に審査し、全会一致で た事項は次のとおりです。 審査の過程で特に議論して指摘し 原案のとおり可決しました。また、 案を、所管ごとに説明者の出席を に付託された各会計当初予算12議 平成31年度当初予算特別委員会

揮できなくなる恐れがあるので、 の症状がある場合は、本人のみなら など改善策に努められたい。 場内の環境整備と職員の適正配置 ず職場の業務遂行能力が十分に発 指摘 職員がストレスや精神障害

回答

自主防災組織の設立支援

ている。また、ハラスメント対応の 職員の能力が発揮できるような職 ているとともに、業務量を把握し、 を求め、 して適正な職場環境の改善に努め マニアルも作成し、全職員に周知 所属長より職場環境改善策の提出 スチェックの集団分析結果に基づき 員配置を行う。 職場環境については、ストレ 有効性・実効性を検証

とともに、住民避難訓練を中心に

人でも多く参加できるようにして

となる「防災士」育成に力を注ぐ

及び活動支援を行い、

組織の中核

いきたい。

指摘 リトリートたくらの敷地内に

や「防災士」の養成、 町は地域防災計画の見直し 自主防災組

の憩いの場を整備されたい。

理計画を立て、観光客や地域住民

また、気候や景観を考慮した管

慎重に実施されたい。

を精査し、獣害防止策などを含め、

業実施の際は植栽及び施工方法等 ハナモモを植栽する予定だが、事

災体制の強化を図るため、集落の 織の結成に力を入れている。 防災活動を支援するとともに、 なる町民の防災意識の向上と、 今後更

引き」を活 防災の手 配 布の

できる防災 されたい。 用し、広く 訓練を計画 住民が参加

るとともに、植栽後は樹木管理及び 書整理及び目録作成を効率的に行 般公開に向けて、展示資料や古文 遅いように思う。できるだけ早い 実施し、ハナモモの名所として多くの 獣害防止策を関係機関と協議して 誘客のために中村家保存会と連携 でいるが、 存及び管理・大規模修繕に取り組 方が訪れてくれるように整備したい。 、効率的な植栽方法等を再検討す 北前船主通りの活性化と観光 | 重要文化財「中村家」の保 ハナモモ植付け工事について 国指定とはいえ、進捗が

法人「冬青舎」中村家保存会が文 業については、事業主体の一般財団 化庁や県・町の補助を受け、 「中村家」住宅保存修理 平成

して、事業を推進されたい。



30年度から4カ年で実施する。 支援も行いながら早い時期の 年度からは活用計画策定にも財政 政支援や人的支援に加え、平成31 しては、 公開に努める。 保存修理事業に対して財 町と 般

整備し、農業経営に対する不安解 や、敷材支援の強化及び相談窓口を 営農の核となる組織及び小規模農 消を図ってもらいたい。 また、 集落 業経営をするために専門員の派遣 家のリーダー育成に努められたい。 経営意欲のある農業者が農 経営意欲のある農業者の支

談業務などを行い、国・県事業を 農業公社と連携・協力しながら相 援は、 援に努める。また、集落のリーダー 活用しながら農業機械等の整備支 回答 バイザーの助言により組織化を推 育成研修会の開催や集落農業アド 水産支援センター、JA越前たけふ 育成・支援に努める。 丹南農林総合事務所、農林 集落の中心となる経営体の

されているようだ。部活動指導員の が行っており、特に運動部は、 中学校の部活の指導は教員 苦慮

れたい。 解を得ながら積極的な任用に努めら と思われるので、生徒や保護者の理 負担軽減や業務改善にも効果がある 任用は、学校現場における教職員の

がら一般公募をかけ、人材確保と効 要であるため、募集しても人材確保 ることや、生徒に対する教育的観点 果的な運用を図っていく。 も引き続き、広く情報収集を行いな ができないのが現状である。 から担当顧問(教員)との調整が必 時間が4時ごろから2時間程度であ 導員の配置を予定したが、 従事する 本町も今年度から部活動 新年度

常 任 委 員 会 報 告

総務文教常任委員会

所管ごとに説明者の出席を求めて、 条例の一部改正について」、「福井市 について」など2議 案について 市圏の形成に係る連携協約の締結 及び南越前町における連携中枢都 町職員の勤務時間休暇等に関する 当委員会に付託された「南越前 (3月11日 開催)

5

所管ごとに説明者の出席を

理に関する条例の制定」及び「権

町地域優良賃貸住宅の設置及び管

当委員会に付託された「南越前

(3月7日

開催

利の放棄について」など5議案につ

慎重に審査しました。 のです。審査の結果、2議案とも原 て町づくりをする協定を締結するも 働き方改革に伴い、 案のとおり可決しました。 のに合わせて本町も福井市と連携し 者は、福井市が中核市に移行する 勤務時間の上限を定めるもので、 町職員の超過 前者は、 後



産建厚生常任委員会

原案のと

求めて、慎重に審査し、

おり可決しました。

平成31年度 当初予算案決定

一般会計 [82 億 6,786 万円] で前年度比 [3 億 4,095 万円] の減額となりました。減額の主な要因としては、今庄住民 センター整備事業と、過疎対策事業債等の償還が終了したことが大きな要因となっています。

また、特別会計・企業会計の総額は[42億5,793万円]で前年度比[1億4,293万円]の減額となりました。予算総額は 125 億 2,579 万円となり、町長の公約である「6 つのまちづくり事業」を積極的に取り組む予算となっています。



平成31年度 一般会計予算の主要事業 「6つのまちづくり事業」



町民に優しいまちづくり

- 地域密着型小規模多機能居宅介護事業所 施設整備事業 8,718 万円
- 南条児童館(旧南条幼稚園)整備事業 1,968 万円
- 子ども医療費助成事業

3,468万円

●地域子育で支援 拠点事業

1,635 万円



安全安心して暮らせるまちづくり

●自主防災組織補助金

274 万円

- 上平吹橋架替事業(上部工) 2億124万円
- 南条 SA 周辺地域振興施設整備事業

1億8,619万円

- ●町道消雪施設整備事業
- 1億2,650万円
- 新ゴミ処理施設搬入路整備事業 9.569 万円



3 活き活きと働けるまちづくり

● 地域おこし協力隊活動事業

1,406 万円

● 観光情報発信強化事業

571万円

● 大型定置網更新事業

6.666 万円

● 漁港機能増進事業

9,200万円



4 人と文化を育むまちづくり

● 中村家住宅保存活用事業

1,290 万円

● 今庄宿伝統的建造物群保存対策推進事業

170 万円

● 学校 ICT 環境整備事業

7,350 万円

● 外国語教育推進事業

550 万円



5 住民主体のまちづくり

● 集落活動サポート事業

100万円

● 集落担い手育成事業

65万円

● 集落自治振興交付金事業

1,844 万円

● 社会教育団体補助事業

275 万円

● 地区集会場整備事業及び増築地区事業

4,030 万円

6 効率的な行財政運営によるまちづくり

● 第2次総合計画後期基本計画策定事業 380 万円

● 固定資産鑑定評価事業

808 万円

般 質 問



喜 村 喜代治

空き家対策について

内の現状と利活用の対策を伺う。 速に増加するものと思われるが、 齢者世帯の比率も高く、今後、 減少などを背景に増加しており、高 問 空き家は、少子化に伴う人口

の軽微な維持管理等に対し一定の支 援を行う予定である。 の外観調査や内部換気、草刈り等 らに、31年度からは定期的な空き家 助成を行い、支援拡充を図った。さ 調査では、419戸と55戸増加した。 年度には361戸だったが、28年度の 壇仏具等の処理困難な家財の処理に 家を利活用する際に、大型家具や仏 |建設整備課長||今年度から空き 町長 空き家の現状は、平成24

空き家』に認定し、 倒壊など危険な家屋は 指導·勧告· 『特定

> 町の対応を伺う。 命令・代執行等の対応ができるが本 |総務課長 本年度は空き家の中

めたい。 せなどもあり、一定の効果があった。 解体・撤去に係る補助金の問い合わ 命令・代執行等を今後も慎重に進 特定空き家の所有者に対する勧告・ 助言・指導書を発送した。その結 家に認定し、 地調査を実施し、37戸を特定空き で特に損傷が激しい8戸の建物の現 今年度中に解体するとの連絡や 速やかな解体を促す

未使用の公共施設について

いを伺う。 上使用されていない。 合管理計画の中にも掲載されず、 在使用されていない施設が多数あ 問 特に旧今庄町民プールは15年以 町所有の施設で公共施設等総 今後の取り扱 現

内容を検討する。 を目標に施設の取り壊しなど具体的 がないことから、優先的に解体を進 めていく必要があり、平成32年度中 | 町長 景観や環境衛生面、 今後施設の利用に見込み 安全



平谷 弘学

ついて 新ごみ焼却施設の利活用に

剰電力の利活用について伺う。 問 新ごみ焼却施設で発生する余

を積極的に検討していく。 剰電力を活用した園芸ハウスの導入 町長 施設内で利用できない余

物の出荷、 電力を利用して栽培された園芸作 電力は50kW程度と試算が出ている。 組みになると思う。 施設にとっても相乗効果の高い取り 直売所の整備を予定している。 階には、地元関係者が運営していく 整備中の南条SA地域振興施設の2 接農地に送電線を整備し利用でき 建設整備課長 余剰電力を隣 収穫体験など、 双方の 余剰

必要がある。 運営主体、形態などを検討していく 導入は、受入れ可能な電力量や収 益性を考慮し、施設の規模や作物 農林水産課長 施設整備に係る国県 園芸ハウスの

> たい。 補助金等の財源の確保に努めていき

本町への移住策と若者の 定着について

得促進事業補助金の年齢要件につい て伺う。 問 若い世代の定住に向けた住宅取

である。この補助事業以外にも住宅 となる年代層や世帯構成などの要件 合戦略」の定義から引用した設定 答町長 遵守が必要である。 は、国の制度に基づくもので一定の 関連の制度は実施しているが、 国の「まち・ひと・しごとの総 40歳未満という年齢設定

を考えられないか。 るよう、検討し対応したい。 状況の変化や需要の変化に対応でき 若者に対して奨励金を支給する制度 町独自の補助制度は、今後の社会 本町にUターン・ーターンする

施に向けて取り組みたい。 金を活用した移住支援金の導入に | 町長 国の地方創生の推進交付 福井県とともに来年度内の宝

《一般質問》

熊谷 良彦

の町内での再展開について一、「おいしいふくい食べきり運動」

展開について伺う。「おいしいふくい食べきり運動」の再問 町内の食品ロスを減らすため、

でいる。

339市区町村に活動の輪が拡がっている。

ののでは47都道府県
原が全国に先駆けて平成18年から
にいる。

結果が出ている。 に関連を関係し、南越地区の食品口ののでは、南越地区の食品ののでは、南越地区の食品ののでは、南越地区の食品ののでは、一種の

加え、協力店と共通で使用する「おしていることで「宴会5箇条」の周知にはする企業や団体の登録制度を設め運動を実践する徹底期間とした。国体・障スポの開催期間、食べき国体・障スポの開催期間、食べき

認知度が高まつている。だけでなく企業・団体でも運動の適量注文を呼びかけるなど、家庭いしい食べきりオーダーシート」で、

てご協力への周知を図った。の参加を呼びかけ、商工会を通じんだ他、12月号でも食べきり運動へがだし、12月号でも食べきり運動へが一般がある。

今後の新しい取り組みとして、会食宴会の際は、乾杯後30分は席を正は自席に戻り料理を残さず食べるようにする30・10(さんまるいちまる)運動を呼びかけていく。また町民に向けて「食べきりレシピ」を配介することで、家庭内での食べ残の新しい取り組みとして、会とうに周知していく。





城野 庄一

いじめ防止対策について

上対策に係る仕組みを伺う。 止推進法に基づく学校のいじめ防止等に関する取り組みと、いじめ防間 南越前町教育大綱のいじめ防

で根絶していく必要がある。 で根絶していく必要がある。 対 でのいじめの防止と早期発学 校内でのいじめの防止と早期発学 で根絶していく必要がある。

答 教育長 本町では、国・県の 策定状況を踏まえ、平成26年4月 を策定し、同時に町内の小中学校 を策定した。学校内に「いじめ対 を策定した。学校内に「いじめ対 を策定した。学校内に「いじめ対 を策定した。学校内に「いじめ対 が表員会」を組織し、情報共有を 図るなど、いじめの未然防止や早 図るなど、いじめの未然防止や早 図るなど、いじめの未然防止や早 図るなど、いじめの未然防止や早 のりまたは財産に重大な被害が生 心身または財産に重大な被害が生

することとしている。
直ちに町教育委員会に報告し対応い」などの重大事態の発生時には、欠席する事を余儀なくされている疑

学校から保護者に周知している。 学校から保護者に周知している。 町教育委員会は、町長及び県教育委員会に報告し、外部の専門家 直話相談」や全国共通の「24時間の相談機関として、県の「24時間の相談機関として、県の「24時間の相談機関として、県の「24時間の相談機関として、県の「24時間の相談機関で構成する「いじめ調育委員会は、町長及び県教育委員会は、町長及び県教

県は今年1月に「福井県いじめ 防止基本方針」の改定を行い、被 等校のいじめの定義と判断」や、い じめの未然防止に特別な配慮が必 学校のいじめ防止の取り組みを学校 学校のいじめ防止の取り組みを学校 等校のいじめ防止の取り組みを学校 等校のいじめ防止の取り組みを学校 等校のいじめ防止の取り組みを学校 等校のでなっている。町としても、国、 まのとなっている。町としても、国、 見の改定を踏まえ、町及び学校の 見の改定を踏まえ、町及び学校の 方針を改定する予定。

《一般質問》



山本 徹郎

負担軽減について、ETC利活用で通勤通学の

いて伺う。
て、高速道路料金の助成制度につて、高速道路料金の負担軽減とし

の平等性も考慮する必要がある。 の一つになりうる。 び込むことによる移住・定住対策 の利用促進を目的とした助成を実 バスなどの公共交通機関利用者と 活用のほか、町外から勤労者を呼 金銭的負担軽減や通勤時間の有効 状である。 担軽減や転居率削減を目的とした 制度事例は、 施したことがあるが、 町長 南条SAのスマートーC 町外へ通勤している方の 県内でもないのが現 一方で、 通勤者の負 鉄道、

二、南越前町のシンボルについて

ンボルを制定してはどうか。15周年を迎えるにあたり、町のシ17年に町村合併し、来年、

選定できるよう検討する。

選定できるよう検討する。

選定できるよう検討する。

選定できるよう検討する。

選定できるよう検討する。

り」を調査したことがあるのか。 町内に飛来している「ギフチョ

答 教育委員会事務局長「ギフチョウ」の確認調査は実施していなける。今後、町よると、当町にも「ギフチョウ」の生息が確認されている。今後、町の宝物として、生息・生育環境のの宝物として、生息・生育環境のながら調査等の対応を検討していなながら調査等の対応を検討していないがら調査等の対応を検討していない。

を聞きながら、来年度に策定する

町民や有識者からの意見

「第二次南越前町総合計画後期基

一の中で十分検討していく。



高橋 宏介

組みについて、風しん撲滅のための取り

状の把握について伺う。表した。本町の予防接種者数と現接種を男性対象に無料にすると発の有無を調べる抗体検査とワクチンの有無を調べる抗体検査とワクチンの有無を調べる抗体検査といりがある。

管町長「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、風しんと診断した年齢、性別等を最寄りの保健所を年齢、性別等を最寄りの保健所を存断して、都道府県知事に届けなければならない。福井県では県全体の公表とし、市町別は非公開とされている。また本町の予防及び感染者数は、任意の予防投び感染状を把握していない。

娠を希望する女性を対象に抗体検たらす可能性がある。県では、妊子どもに先天性風しん症候群をも聞 風しんは、妊婦が感染すると

対して発信しているのか。
査を無料で行っていることを町民に

管保健福祉課長 風しん予防の 電要性は認識しており対応してい る。母子手帳発行の際に、赤ちゃんが先天性風しん症候群になる可 能性があることを説明し、パンフ 能性があることを説明し、パンフ に確福祉課窓口や、町のホームペー が先天性風しん症候群になる可 がにで高知している。情報の発信は、

問 妊婦の同居家族を対象に抗体 検査を無料で実施している自治体 もあるが、本町も実施しているのか。 していく。

意見 他の自治体と同等の対策をとり、本町で子どもを産み、育てとり、本町で子どもを産み、育て





大浦 和博

町内バス路線の見直しに

条東部線」 由を伺う。 問 新たな路線「南条西部線」「南 の運行が8月になる理

車まで4か月程要する。 新車両が特殊なため、 通会議の承認・認可を要する。また、 町長 新規路線は地域公共交 発注から納

問 王子保・河野線を除く路線で、 -乗車ができないのか。

乗車は予定していない。 事故の危険性が高くなるのでフリー ブレーキによる乗客の転倒や、 希望者の発見の遅れなどにより、急 でも乗車できるようにすると、 乗車 観光まちづくり課長どの位置

すればどこでも降りられるのか。 フリー降車は、 利用者が案内

ではフリー降車できるが、それ以外 づき運行認可を受けた路線の道路 観光まちづくり課長 法律に基

は運行できない。

65歳以上登録制度について伺う。 問 河野地区の買い物支援バスの

運行するため、 検討している。5月中に運行開始 制度の推奨年齢である6歳を軸に 車両、運転手が安全かつ計画的に を予定しているが、限られた時間と に解決していく。 課題が発生した場合は、 町長 自動車免許の自主返納 利用希望者を把握

越前水仙の復活について

設置要望は出さないのか。 に対し新規事業として恒久柵等の ネット柵などでは役に立たない。 問 海岸線の水仙畑は急峻なため 県

による設置を重要要望として提出 で恒久的な侵入防止柵の設置は、 市町単位では困難であり、県事業 している。 町長 水仙保全のため広域的

引き続き行ってもらいたい。 急に対策を講じるよう要請活動を 滅の危機であることを強く訴え、 県に対し 「越前水仙」が消 . 早



山本 優

一、観光施設の点検整備について

結果とその改修計画は。 問 老朽化した町内の施設の調査

撤去。 撤去している。本年度調査 の点検を定期的に実施し、 適切な管理に努める。 観光まちづくり課長 修繕不要が28件で、 52件が修繕・更新、 今後も 施設等 2件が した82 修理、

町長 要件を満たす旅行会社 近隣市町連携の誘客促進事業は。

標を設定する。 を77万4千人とし、 連携し誘客に努める。次年度目標 に補助金を交付するなど他市町と 施設ごとの目

線開業を見据え、 に文化庁へ申請、 文化遺産」の取り組みの現状は。 問 旧北陸線トンネル群の「近代 町長 丹南地域周遊事業は、 鉄道遺産は、 4月下旬に発表 県と丹南5市町 本年1月 新幹

> 年は福井、 光客の受入態勢を整備する。 御酒印帳』事業に参加し、 奥越エリアの『酒蔵周 観

南条SA周辺整備事業に

提供し、地域経済活性化のため、 習得し庁内体制を強化する。 様々な視点から専門知識・技術を 係団体で協議会を組織し検討する。 地酒などの土産や6次産業商品を 副町長 担当の専業化等体制強化は。 町長新鮮で安全な地場産品 関係者の組織化と意見集約は 担当業務だけでなく · 関

三 獣害対策について

害箇所の改修支援について、 問 農業以外の、獣害の把握と被

町長

ては、 の被害につい 害以外の河川 きれていない。 への土砂流出 農作物の被 把握し

来

旅行商品の開発を検討し、

自 治 功 労 者 表 彰

全国町村議会議長会 自治功労者 特別表彰



生駒 義 議員

福井県町村議会議長会自治功労者 議会議員10年以上 在職者

井上 利治 議長

な議 会活 動 報告

2月6日

全国町村議会議長会

議長が出席した。

出席した。 東京上野で開催され、 1月20日 東京南越前郷友会が 正副議長が

れ、議長が出席した。

のぼの苑で開催され議長が出席した。 2月2日ほのぼの苑理事会がほ

3月14日

町内3

長会が全国町村議員会館で開催さ 第70回定期総会及び都道府県会

町村議会議長会による各政党代表 第3回総会、 会議長会理事会、及び平成30年度 催され、 意見交換が全国町村議員会館で開 者との豪雪地帯振興対策に関する 2月5日 議長が出席した。 並びに全国豪雪地帯 全国豪雪地帯町村議



秋田 重敏 議員

全国豪雪地帯町村議会議長会理事会

2 月 23 日

農政連南条分会通常

れ 庄住民センターで開催さ 商工会会員の集いが今 ●2月7日 議長が出席した。 南越前町

ン式が開催され、 産建厚生常任委員長が出席した。 体感宿玉村家」オープ さと茶屋「地域まるっと 2月12日 福井ふる 議長、

名が出席した。 事現場見学会を実施し、議長他8

催され、副議長が出席した。 進連盟理事会がルポール麹町で開 2月13日 全国過疎地域自立促

会が南条文化会館で開催され、 ●2月2日 「福井しあわせ元気国 南越前町実行委員会第4回総

開催され議長が出席した。

総会がJA越前たけふ南条支店で



南条浄水場視察

井県産業労働部日野 地区の浄水場及び福 所視察を実施し、 トンネル(清水工区)工 長他13名が出席した。 川地区水道管理事務 3月17日 新北陸 議

工事現場 新北陸トンネル (清水工区)

南越前町 議会だより

創立10周年記念式典が旧旅籠若 狭屋で開催され、議長、産建厚生 常任委員長が出席した。 ●3月2日 NOP法人今庄旅籠塾

開催され、議長が出席した。

● 4 月 21 日



の狂の

南越前町男女ネッ



した。 童委員協議会総会が南条保健福祉 センターで開催され、議長が出席 4月26日 南越前町民生委員児

各組合議会の主な会合

員2名が出席した。 副議長他公立丹南病院組合議会議 会定例会が鯖江市役所で開催され、 ●2月8日 公立丹南病院組合議

平成31年「桜を見る会」が新宿御

●4月13日 内閣総理大臣主催の

苑で開催され、議長が出席した。

ワーク定期総会が南条文化会館で 南越前町男女ネット 会議員1名が出席した。 議会定例会が鯖江市役所で開催さ れ、議長他福井県丹南広域組合議 ●2月12日 福井県丹南広域組合

会館組合議会定例会、定例福井県 治会館で開催され、議長が出席した。 市町総合事務組合議会が福井県自 市町振興協会理事会、福井県自治 ●2月2日 公益社団法人福井県

ク定期総会

催され、議長が出席した。 会定期総会が福井県自治会館で開 ●2月2日 福井県町村議会議長

会例月監査が鯖江市役所で開催さ ●2月27日 公立丹南病院組合議 副議長が出席した。

掃組合議会が越前市役所で開催さ ●3月2日 南越消防組合及び清 議長他組合議会議員6名が出

療広域連合議会定例会が福井県自 治会館で開催され、議長が出席した。 ●3月28日 福井県後期高齢者医

2月~4月の主な会合

全員協議会

2月2日、3月1日、4日、18日 4 月 23 日

総務文教常任委員会 4月23日

産建厚生常任委員会

4月23日

議会運営委員会

2月1日、25日、3月1日

当初予算特別委員会

3月4日、5日、6日、 11 日、 13 日、 14 日 7 □

広報特別委員会

2月21日、4月9日、23日

議会を傍聴してみませんか

身近な方法ですので、ぜひ傍聴してください。 傍聴は町議会の活動に触れることにできる 本会議はどなたでも傍聴することができます。

日程の詳細はホームページでご確認ください。 次の議会は6月定例会です

傍 聴 者 ア ン ケ 1

野中学校の1年生37名の生徒に議 会活性化のためアンケートをお願 していただいた今庄中学校及び河 しました。 3月議会定例会で、 議会を傍聴

-河野中学校

集計結果

(3)

ですか?
将来、町議員・県議員になりたい

香日 3月8日

調査対象 今庄中学校

河野中学校 23 名 14 名

男性 女性 20 名 17 名

性

別

議員の発言が理解できましたか?

(1)

■ 0人 5人 32人 町・県議員になりたい

町長や役場職員になりたい 議会や行政に興味がない

④ 議会を傍聴した感想は?(複数可)



役場や議会の仕事に関心が 高まった

議会が行政チェック機能を 果たしていることが分かった

機会があればまた傍聴したい

2

18人

理解できた

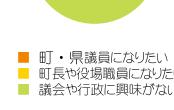
だいたい理解できた

全く理解できなかった

理解できなかった

11人

6人



30人 読んだことがある 知っている 知っているが読んだ ことがない

3人

知らない ではないかと思います。

このような活動を続けることによ 議会だよりも読んでもらえるの

2

したか?

町長や職員の発言が理解できま

⑤「議会だより」を知っていますか?

3人

19人

理解できた

だいたい理解できた

全く理解できなかった

理解できなかった

1人

10人

5人

と、今回の結果をみて感じました。 さんによる模擬議会が開催できたら うために、町の将来を担う中学生の皆 住んでいるまちをもっと知ってもら また、議会や行政、更に自分たちの

その他自由意見について(抜粋)

- たくさんの人が集まって、 静かでびっくりした。 もっと言い合うのかと思ったら
- 緊張感があった。 な意見を言い合って決めてくだ この町や町民のためにいろいろ ていることがすごいと思った。 の課題に対して詳しく話 い合っ
- 普段の話し合いの様子が見れて よかった。 こんな感じなんだと知れて 間があったらまた見たい。

さっていたことがわかった。

時

学校のいじめ対策が本当にでき ているか心配。

アンケート結果を踏 まえ 7

心も高まり、 理解され、 で議員や町長・町職員の発言が概ね したいとの声も多くありました。 アンケー さらに議会や行政への関 トの結果では、 機会があればまた傍聴 議会の・

南越前町 議会だより

< 編 集 > 議 会 広 報 特 別 委 員 会 〒 919-0292 南条郡南越前町東大道29-1

<発行>南越前町議会 発行責任者: 議長 井上利治TEL:47-8004 FAX:47-3033 HP:http://www.town.minamiechizen.lg.jp

として、社会の様々な場で防災力 は「自助」「共助」「共同」を原則 めの十分な意識と一定の知識・技 を高める活動が期待され、 機構が認証した人です。 能を修得したことを、日本防災十 前町防災士の会は平成29年9月に 南越前町在住・在勤の防災士20名 皆様、こんにちは。私たち南越 設立いたしました。防災士と そのた

会員のスキルアッ プ研修

務局(役場防災安全室)に是非お を得られた方々をはじめ、 平成30年度に新たに防災士の資格 可能な事業も含まれております。 活動の中には、 アップに努めるとともに、 問い合わせください。 減災にご関心のある方は、 防災訓練に参加協力いたしました。 組織の組織化支援活動や町の総合 向けの研修を行うなど会員のスキル 当会は、 平成30年度には、 会員以外の参加が 自主防災 当会事 防災· 会員

の対応とともに、 内全域で原子力事故対応にも配慮 対応が必要となります。 可能性のある地震や大雨・洪水へ 土砂災害対応、河野地区では津波 ンなければなりません。 さて、南越前町では、どこでも 山間部における また、

の影響も含め、 防災の基本は自助です。 複雑化、 多様化す 温暖化

> もに、 町からの公助に頼り切ることなく る災害に対応するには、 にご支援賜りますよう、お願い申し になるよう、 規模な組織です。町民の皆様とと しかしながら、当会はまだまだ小 ことを積み上げていかねばなりませ 地区・家庭・個人の立場でできる 当会は、その啓発に努めます。 南越前町がより安全なまち 今後とも当会の活動 国
> カ
> 県



南越前町防災士の会

会長 髙木 勝彦

記

ます。 できる大切な議員活動の一つだ ろですが、議会の情報・活動を 報の作成に取り組んでいるとこ ができました。 節となってまいりました。 わり、いよいよ新緑の美しい季 と思います。 の資質を高めるために切磋琢磨 のは難しいと感じさせられており 町民の皆様に理解していただく が過ぎ、 議会広報特別委員会も早1年 た議会を目指すべく日々議会広 大型のゴールデンウィークも終 議会を見つめ直すことが 議会広報づくりは、 折り返しを迎えること 私たちは開かれ

がはじまりました。 5月からは「令和」という時代

新知事と県議会議員が誕生いた べく先の統一地方選挙において きたいと思っております。 う改善に努め、 も新時代にふさわいものになるよ しました。私たちの「議会だより く読んでもらえるようにしてい 福井県も新しい時代を迎える 町民の皆様に親 (高橋)